

# みんなの広場

## 山代緑の少年団植樹活動

### 桜の名所となることを願って

山代緑の少年団の団員 12 人と保護者が、山代町の浦ノ崎運動広場と佐代姫神社境内に、桜 11 本とつつじ 20 本を植樹しました。地域の緑化活動を目的に、毎年実施していて、この日は山代町スポーツ協会の役員も手伝って作業しました。参加した団員は「桜の名所になるといいな」と、植えた木が花を咲かせ、町を彩ることを期待していました。

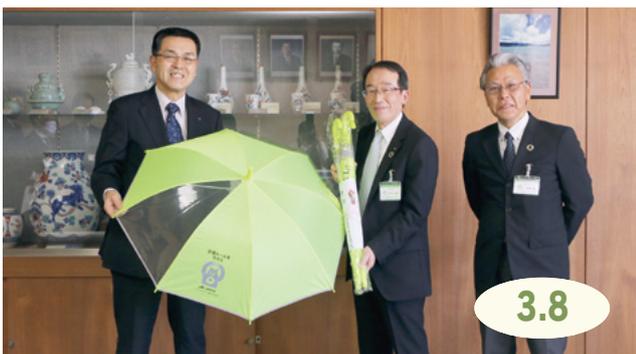


↑ 桜が満開になる日を思いながら、自分たちが住むまちに植樹をする団員たち

## J A伊万里が新入学児童に交通安全傘を寄贈

### 登下校時の交通事故を未然に防止したい

4月に小学校に入学する新1年生を交通事故から守ろうと、J A伊万里が市に反射材と笛付きの傘 488 本を贈りました。県内4つのJ Aによる取り組みで、今年で2回目の寄贈となります。市役所を訪れた田中正昭副組合長は松本定教育長に、「雨の日や下校時の薄暗いときは危ない。登下校時の事故未然防止に役立てて」と話しました。



↑ 田中副組合長（中央）から贈られた傘を広げる松本教育長（左）

## HAKASEのお弁当無料配布事業

### おなかを満たして、次の一歩へ

株式会社とろ作&お届け料理はかせ&めし飯カンパニーが、コロナ禍に離職などで生活が苦しくなっている人に、無料で弁当を配る取り組みを行いました。市社会福祉協議会に弁当を届けに来た同社の中野賢代表は、「自分たちにできることをやろうと思った。コロナ禍において、助け合いの輪が広がるきっかけになれば」と話しました。



↑ 市社会福祉協議会の職員（右）に思いがこもった弁当を渡す中野代表（左）と池田英生支配人（中央）

## 古伊万里ライオンズクラブが児童図書を寄贈

### 絵本で『いまりっ子』を笑顔に

古伊万里ライオンズクラブが、市民図書館に絵本 33 冊を寄贈しました。クラブは平成 25 年の結成 10 周年を機に館内のイスノキコーナーに本棚と絵本を贈り、『いまりっ子文庫』を開設。以来、毎年絵本を寄贈し今年で9年目になります。鴻上哲也館長は、「温かい気持ちにさせてくれる本を選んでくださり感謝している」とお礼を述べました。



↑ 「多くの子どもに喜んでほしい」と話す会員の皆さん